



東明中学校だより

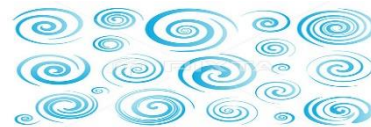
校訓 明るく すなおで たくましく
 生徒会テーマ:挑戦～夢への第一歩 可能性は無限大～
 学校テーマ「凡事徹底」



令和4年6月6日 No.5

佐世保市立東明中学校
 校長 江頭 正次郎
 電話 58-3937

うず潮



「いのちを見つめる日」校長講話をしました

6月1日「いのちを見つめる日」は、平成16年佐世保市内小学校での悲惨な出来事から。各校で「いのちの大切さ」伝える日になっています。今年度も体育館で「いのちの大切さ」について講話をしました。今年4月に少年漫画の礎をつくられた「藤子不二雄さん」の安孫子 素雄さん（藤子 不二雄 A）が逝去されたこともあり、代表作でもある名作漫画「ドラえもん」のセリフと、映画ドラえもんの主題歌である秦 基博さんの「ひまわりの約束」を聞きながら、なにげない生活の中からも命の大切さが理解できることを話しました。ドラえもんは、漫画の中で数々の名言を残しています。「さりげなく笑ってはいるが…。君の気持がどんなに傷ついたか僕にはよくわかる。」「悪いことばかり続くもんじゃないよ。まじめに努力していればいつか…夜は必ず朝となる。長い冬がすぎれば、暖かい春の日が…」「かったよ、ぼく。見たろドラえもん。かったんだよ。僕一人で。もう安心して帰れるだろ、ドラえもん。」など心に響く言葉を漫画の一部を添えて説明しました。最後に秦 基博さんの「ひまわりの約束」の歌詞「どおして君がなくの まだ僕もなっていないのに…」「これからは僕も届けていきたい このある幸せに気づいたから」「ちぐはぐだったはずの歩幅 ひとつのように今重なる」の意味を確認しながら、鑑賞しました。生徒達は、「ドラえもん」という身近な漫画の中からでも「いのちの大切さ」を感じとることができたようです。



藤子 不二雄さん



ドラえもん



秦 基博さん

『校長講話を聞いて…』 生徒感想より



自分の命、人の命がどれだけ大切かわかりました。いじめや暴力で簡単に命を落としてしまうことは絶対にあってはいけないことだと思いました。「ひまわりの約束」という曲は、いろんなことを考えさせるような曲だと思いました。すごくよい曲でした。12歳という若い年で命をおとされて、とても悲しいと思います。今後二度とこういうことがないようにしたいです。

「ひまわりの約束」を聴いて、ふつうに日常生活が送れていることや友達と一緒にいられることに感謝したいと思いました。うまくいかないことや悩みがあってもその気持ちを周りに押し付けたりしないで、努力すれば必ずいつかうまくいくと信じて生きて行きたいと思いました。無責任な発言は相手を傷つけてしまうかもしれないから、一言々に責任をもって話そうと思いました。みんな一生懸命に生きているから、自分も一生懸命生きてお互い助け合いながら過ごしていきたいです。

校長先生の講話を聞いて、命の大切さや命は何のためにあるのかを改めて考えることができました。有名な漫画の中にも命の大切さや友人関係など様々なことについて描かれていることに気づきました。「ひまわりの約束」を聴いて、何回も聴いたことのある曲なのに歌詞を理解して聴くと違う曲のように聴こえて、この曲を作った人の思いや考え方が曲の中に詰め込まれていて、命の大切さを理解することができました。これからも友人達とよい関係を築いていき、もう二度とこのような事件が起こらないように一人一人が命の大切さについて理解していければいいなと思いました。

今年度初めての授業参加をしました

6月2日（木）、5校時目に今年度初めての授業参観を実施しました。本来であれば4月下旬に予定をしていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、6月の実施となりました。当日は、特に1年生の保護者の方にとっては、初めての授業参加とあって多くのご参観をしていただきました。授業もまだまだ、感染症の影響でグループ活動など十分な活動はできていません。感染対策をしながら徐々にですが、活動の幅を広げていきたいと思います。また、1・3年生のみでしたが、その後の懇談会では生徒たちの学校生活のようすをお伝えすることができました。ご多用な中、ご参観いただいた保護者の皆様ありがとうございました。



※今月は、6月30日（木）にも「いのちを見つめる強調月間」として一斉道德の授業参観を予定しています。メディア講習会もありますので、多数の保護者の皆様のご参観をお待ちしております。

2年ぶりに体育館での生徒総会がありました



先日5月26日（木）の6校時目に今年度の生徒総会が開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響で一昨年は、教室でスカイプを利用して、昨年は、放送機器を利用して放送室からの生徒総会でした。今年度は、2年ぶりに体育館で対面での開催となりました。2年ぶりとあって、計画の段階から以前どのようにしていたかを確認しながら準備を進めていきました。もともと全校生徒が一堂に会し行うのが当たり前だったのですが、一度開催方法を変えてしまうと以前がどうだったかを忘れてしまっていて、ましては中心となる3年生が、体育館での開催が初めてということもありましたが、生徒会担当の吉田先生、山下先生のご苦勞のお陰でしっかりと準備ができました。当日は、生徒会作成の議案書を元に、本年度生徒会のテーマ「挑戦～夢への第一歩 可能性は無限大」の確認、令和3年度の活動報告、令和4年度の活動予定、生徒会本部・各専門委員会の活動目標などを確認しました。最後によりよい学校生活のための要望などの提案がありました。生徒総会は、生徒会活動を通じて生徒の主体的な学校生活を送るための自治活動になります。本年度も生徒会活動を通じて、生徒が活躍する場面を設定していきたいと思います。

